

市長あいさつ

坂東市公共事業再評価委員会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日はお忙しい中、皆様方にはご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

また、平素よりそれぞれの立場から、市政全般にわたりご理解、ご協力をいただいておりますことをこの場をかりて厚くお礼を申し上げます。

また、ただいまは委員ご就任をお願いいたしましたところ、快くお引き受けくださり、本当に感謝を申し上げます。よろしくひとつお願いを申し上げます。

本市を取り巻く状況は、少子高齢化による人口減少時代の到来や国の三位一体改革による地方交付税の削減等により、大変厳しい状況になっております。

このような中、事務事業の見直しによる経費の削減や職員の定員管理の適正化による人件費の削減など、行財政改革を市の重要施策として進めているところであります。

公共事業につきましては、市民生活の向上を図るうえで、大変重要な役割を果たしているものではございますが、このような社会経済情勢の中で、一定期間を経過した事業を対象に事業の見直しを行うことにより、公共事業の一層の効率化、重点化及び透明性の向上を図ることを目的に、再評価委員会を設置させていただいたところであります。

今回、再評価委員会へお諮りする事業は、公営住宅建替事業の藤田住宅についてであります。

詳しくは後ほど担当から説明させていただきますが、平成8年度に採択され、今年で10年が経過する事業であります。

これから、種々ご検討いただくこととなりますが、委員の皆様から忌憚のないご意見を頂戴したいと考えておりますので、何とぞ宜しくお願いを申し上げます。